

令和2年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立世田谷総合高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成
教諭1名、事務1名 計2名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、主幹教諭4名、主任教諭1名 計8名
- (4) 協議委員の構成
世田谷区立二子玉川小学校 校長、世田谷区立砧南中学校 校長、
社会福祉法人世田谷おとぎの森保育園 園長、二子玉川商店街振興組合理事、
成城警察署生活安全課少年係 係長、世田谷区鎌田児童館 館長、
成城消防署警防課地域防災担当係長、保護者と生徒と教職員の会（PTA） 会長
計8名

2 令和2年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他
第1回 令和2年6月26日（金）内部委員8名、協議委員8名 ※書面開催
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出、学校経営報告、学校経営計画説明、学校概要説明、意見交換
第2回 令和2年11月27日（金）内部委員8名、協議委員4名
学校評価目的の確認、学校評価の内容検討、教育活動状況報告、意見交換
第3回 令和3年2月5日（金）内部委員8名、協議委員8名 ※書面開催
学校評価の報告及び学校運営に関する提言・協議、学校関係者評価の実施、
次年度へ向けた方向性の確認、意見交換
- (2) 評価委員会の開催日時、出席者、内容、その他
第1回 令和2年11月27日（金）内部委員4名、評価委員5名
今年度の学校評価の観点・項目、アンケート内容・実施時期の検討、
第2回 令和3年2月5日（金）内部委員4名、評価委員5名 ※書面開催
学校評価アンケートの結果・分析、学校関係者評価表の検討

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

- (1) 学校評価の観点
「学校への理解」「学校の教育・指導」「学校の目標・特色」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模
 - ・12月 全校生徒 648人
 - ・12月 保護者全員 648人
 - ・12月 教員 49人
- (3) 主な評価項目
 - ・学校運営、学習指導、生活指導、いじめ・体罰防止、進路指導、特別活動、施設、接遇、ライフワーク・バランス
- (4) 評価結果の概要（学校及び校長への意見・提言内容）
 - ・保護者のアンケート回答率が高く、教育活動に理解・関心があると捉えることができる。
 - ・評価内容が、生徒と保護者でギャップが大きい項目があり、教育活動を情報発信していくことが必要である。
- (5) 評価結果の分析・考察（学校及び校長への意見・提言）
 - ・生徒・保護者・教職員の受け止め方は様々だが、生徒の回答結果がアップしていることは成果である。
 - ・入学してよかった、学校は楽しい、の評価が高いことは素晴らしい。
 - ・家庭との連携に関して、教員と保護者の意識が違う。保護者は、学校での様子が把握できずに心配していると思われる。

- ・コロナ禍ではあるが、1年次の、入学してよかった、と思っているポイントが高く、学校で友人と会うことで、学校は楽しい、と思える要因になっている。
- ・部活動の様子がホームページ等を通じて伝われば、中学生へのPRになる。

4 学校運営連絡協議会の成果と課題（学校の自己評価へ反映）

- (1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果
 - ・保護者や地域の方々から、学校生活全般に対する理解では一定の評価を得られており、安心して通わせられる学校として機能していることが確認できた。
- (2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題
 - ・学習活動や部活動について、学校への高い期待や要望があることを把握できた。
 - ・保護者は教育活動に高い関心があり、さらに情報発信が求められていることを把握できた。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動改善事項（学校経営計画反映）

- (1) 学校運営
 - ・情報発信を積極的に行い、募集活動に繋げる。
 - ・近隣保育園・幼稚園、小中学校、介護施設などとの連携・交流を継続する。
- (2) 学習指導
 - ・基礎学力の定着と、自学自習の習慣の確立に向けた取組を充実させる。
- (3) 特別活動
 - ・学校行事や部活動等を、コロナ禍でも安全に継続する。
- (4) 生活指導
 - ・学校近辺の登下校時の交通マナーを指導する。
- (5) 進路指導
 - ・課題研究では、生徒の様々な発想を生かし、創意工夫して可能性を広げさせる。
- (6) 健康・安全
 - ・防災教育に、東京消防庁等と連携して取り組む。

6 授業見学への協議委員の参加実績及び成果

【実績】第2回学校運営連絡協議会にて授業見学を実施し、協議委員4名が見学を行った。

【成果】参加された評議委員4名全員から、授業内容や生徒の態度などについて、肯定的な回答をいただいた。

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

【実績】なし

【その他】報告及び研修により、協議会での意見等を周知している。

8 その他

- ・アンケートの質問項目の精査及びインターネット実施を次年度の一つの目標とする。